

「医療政策 2035」へ戴いたご意見等を踏まえた 補足説明と若干の見解

神奈川県保険医協会
2017. 11. 21

当協会が8月25日に発表した「医療政策 2035」へ、内外より貴重なご意見等を戴きました。これに対し御礼を申し上げますとともに、ご指摘・ご質問が寄せられた部分に関し、説明不十分や不理解を認め、以下の通り、補足説明と若干の見解を記しますので、ご覧下さい。

謝辞：「医療政策 2035」に対して貴重なご意見やご指摘を戴いた、日本福祉大学相談役・二木立先生に深謝いたします。

＜「医療政策 2035」への補足説明と若干の見解＞

1. 医療保険制度の職域と地域での統合

「提言 9」の医療保険制度のくだりは説明が欠落しており、理解できないとのごもっともなご指摘を戴いた。医療保険制度の一本化については、自営業者とサラリーマンとの稼得形態の差、所得捕捉の差ならびに制度発足の歴史的経緯を踏まえ一本化は難しいと判断し、職域と地域での統合としている。ただ職域保険の一本化で、組合健保と協会けんぽの壁を取り払い、所得再分配を狙っている。

2. 財源論の従来主張からの変更について

2010年の『医科政策提言』（2010.9.9）において、医療の国庫財源について、「所得税、法人税、証券優遇税制、資産課税の見直しを優先し、先行実施する。また、兆円規模の資金調達能力に鑑み、使途を医療に限定した消費税の活用を考慮する」と、それまでの高所得者と大企業の負担増から、一歩踏み込んでいる。

今回の提言については、制度実態の現実を踏まえ、制度一本化の提案を上記「1.」のとおり変え、財源規模について現実の数字に基づき合理的思考による提案としている。

＜参考＞『患者が不安なく受診でき、医療者が希望を持てることをめざす 医科政策提言』

http://www.hoken-i.co.jp/outline/20100909ika_seisakuteigen.pdf

3. 医師養成での医学部の「地元枠」について

「提言 5」にあるこれは「地元」の高校出身者の入学を優先する「枠」という意味で、首都圏、関西圏の偏差値の高い優秀な子弟が、地域枠（奨学金と連動したものが多い）で入学しても、奨学金を返済し地域枠を設けた大学の所在する地方勤務を忌避し定着しない弊を改善するもの。慶應義塾大学の権丈善一教授が提案されているアイデア（2016.10.29『日本医事新報』）を入れ込んだものである。なお、当会の提言発表に先立ち7月31日に、医政局長通知（医政発 0731 第4号）の第7次医療計画「医療従事者の確保」に関する追加・修正作成指針で、「地域枠」の入学生を地元出身者に限定することについて盛り込まれている。

4. 卒後教育

「提言 5」の卒後教育の箇所は、議論が不十分で、生煮えだと率直に認めたい。

5. 保険外負担解消

2009年の『医科政策提言』を踏襲し、差額ベッド（個室化、2人部屋）等の選定療養は廃止をし療養環境改善は、歯科の欠損・補綴などと同様に保険給付化し、診療報酬点数で評価をすることを合わせて提案しているのだが、不明瞭であった。

6. 看護師業務の移譲

「提言7」の看護師業務を診療の補助に特化し、療養の世話を介護職に移譲する、の部分は、多職種連携や医師業務軽減、職種間のタスクシフティングを合理的な範囲で認めていくというもので、看護師の業務軽減や業務分担の円滑化を図ることを念頭にしたものである。「分離」に力点を置いてはおらず、業務移譲に関し、「提言7」の最終段落で総括的に、「医科、歯科ともに、コ・メディカルに関し、専門性に信頼を置いた「評価」の下、業務の「範囲」「定義」を法的に明確にする。その際、現行業務からの移譲部分についての、業務範囲の両者での重複を認める。また、業務範囲の移譲・拡充に応じた教育・研修制度を付随させる。」と、している。わかりにくい点をご容赦願いたい。

7. 2035年の医療費の将来推計

試算の数字は以下の「単純計算」で行っている。

70歳以上の医療費 17.0兆円×1.1 (65歳以上の人口増加率) = 18.7兆円

70歳未満の医療費 (40.8-17.0)兆円×0.8 (65歳以下の人口の増加率) = 19.0兆円

(*HP掲載前の発表分での18.5兆円は誤記)

この合計で37.7兆円とした。

これに対し戴いた、「20年先の医療費規模を予測することは無謀」、「予測する場合にも絶対額ではなく対GDP比で論じるべき」との批判は正鵠を得ている。これまでのGDP比で論ぜず、将来の医療費の実額を大きく見せて、医療費抑制を図る政府の施策への対抗として試みに示したものだが、「逆利用される危険がある」との指摘は受け止めたい。

8. 三次元プリンターCAD/CAMの表記について

不適切なので「三次元プリンター」の文言を削除し、「歯科用CAD/CAMシステム」と訂正する。